

3章 仮定法

要点

■ 確認問題 1

解答

- (1) もしもっと時間があれば、私はサガンの小説を全部読むのだが。
- (2) もし彼女がすぐに消防署に電話しなかったら、家全体が焼き尽くされていたかもしれない。

■ 確認問題 2

解答

- (1) 万一もっと情報が必要ならば、この番号に電話しなさい。
- (2) 仮に役者になれるとしたら、私はロミオを演じたい。

■ 確認問題 3

解答

- (1) もっと私に才能があればよいのになあ。
- (2) 小さい頃、もっと英語を上手に話せていたらなあ。

■ 確認問題 4

解答

- (1) 彼女はまるで夢の中にいるかのように歌う。
- (2) ダンは私たちがまるで何年も知り合いであるかのようにふるまった。

■ 確認問題 5

解答

- (1) もし彼の弁護士としての経歴がなかったら、彼らは彼を雇わないだろう。
- (2) 救助ヘリコプターがなかったら、その少年たちは山中で餓死していただろう。
- (3) もうショーが始まってもういい頃なのに。

■ 確認問題 6

解答

- (1) 私たちは急いでいた。もしそうでなかったら、喜んであなたを訪問したでしょう。
- (2) もう少し注意していたら、彼らはそのミスを防げたのに。
- (3) 最も優れた〔最高の〕料理人なら、あなたのように食べ物を無駄にしないだろう。

問題

【1】

解答

- (1) rains (2) caught (3) were to live
(4) should win (5) would be (6) If I had known
(7) If she should come

解説

- (1) 帰結節の動詞に注目。will be ということは仮定法ではない。単なる条件を表す副詞節内では未来の内容でも現在形を用いるので rains が正解。
- (2) 帰結節の動詞に注目。will ではなく would ということは仮定法。「タクシーがつかまれば時間に間に合って空港に到着するのに。」→実際はタクシーがつかまらない状況。→仮定法過去を用いて表す。
- (3) 帰結節の動詞に注目。will ではなく would ということは仮定法。「仮に孤島に住むことになるとしたら、あなたは何かを持って行きますか。」まずありえないことに対して用いる were to に注目。
- (4) 帰結節の動詞に注目。will ということは仮定法ではない。「万一宝くじが当たったら世界一周旅行をするつもりだ。」当たることはまずないと話者が考えているので should を用いているが、万一当たれば本当に旅行すると言いたいから、帰結節は仮定法にならない。
- (5) 帰結節の now に注意。If he had taken →仮定法過去完了。now がある帰結節は仮定法過去。「(あのとき) 彼が私のアドバイスを真剣に受け止めていたなら、今頃彼は成功しているだろうに。」
- (6) 帰結節の動詞から仮定法過去完了とわかる。「彼の性格についてもっと知っていたなら、私は彼を信頼しなかつただろうに。」→過去の事実と反する仮定なので、仮定法過去完了を用いて表す。
- (7) 現在・未来に関するありえそうにない内容を表す場合の表現。「(遅れないとは思いますが) 万一彼女が遅れて来たらこのメッセージを伝えてください。」

【2】

解答

- (1) **a** wish, didn't **b** only, didn't
(2) **a** it were not **b** But
(3) **a** it had not been **b** Without
(4) stopped
(5) did not have
(6) were a true friend

解説

- (1) I'm sorry はここでは「残念だ」「悔やまれる」の意味。「今日学校へ行かなくてはならなくて嫌だなあ」→「行かなくてすむならいいのに」。実際には行かなくてはならないのだから、I wish ; If only の後には仮定法過去が続く。
- (2) 「あなたの支援がなければ私はその計画を実行できないだろう」の意。帰結節の助動詞の後が have + 過去分詞ではないので仮定法過去。
- (3) 「地図がなかったなら、時間内にそこに到着していなかったかもしれない」の意。条件節も帰結節も過去のこと→仮定法過去完了を用いて表す。
- (4) 「君はそろそろ親に頼のをやめる頃なのに」「もうSVしてもいい頃なのに（まだしていない）」→ It is time + 仮定法。
- (5) 「歯科医に予約してある。そうでなかったら君の招待を受けるのだが」otherwise は、前述の内容の逆を表す→「もし予約していないなら」の意。条件節を帰結節 (I would accept…) に合わせて仮定法過去にする。
- (6) 「あなたは友達なんかじゃない。本当の友達なら僕が困っている時にそのままにしない [ほうっておかない] だろうに」主語が条件を表すこともできる。判断の決め手は助動詞の過去形。

【3】**解答**

- (1) もし私があなたなら、喜んでその申し出を受けましょう。
- (2) 信長が本能寺で殺されていなかったなら、私たちの歴史は変わっていたかもしれない。
- (3) 万が一赤ちゃんが目覚ましたら、温かいミルクをあげてください。
- (4) もし仮に核戦争が勃発するとすれば、すべての生き物は死滅するだろう。
- (5) あなたが私たちと一緒に登山に参加できればいいのになあ。
- (6) 昨夜あんなにたくさん食べなければよかったなあ。
- (7) 彼女はまるでそのホテルの所有者であるかのようにふるまった。
- (8) 彼女はまるで以前ハワイに住んでいたことがあるかのような口振りだった。

解説

- (1) 「もし私があなたなら」→実際は「私=あなた」ではないので仮定法過去を用いて表す。be glad to …「喜んで…する」。
- (2) 実際には本能寺の変があった。→仮定法過去完了を用いて表す。
- (3) 「万が一」の should を用いているのは、赤ちゃんが目覚ますことは当分ないと話者が考えているから。しかし、もし起きてしまった場合には本当にミルクをやってほしいという依頼なので、帰結節は仮定法にしない。
- (4) まずありえない仮定に用いる were to + 動詞の原形。核戦争は起きないという前提のもとに「仮に起きたとしたら…こうなるだろう」とあくまでも仮の話として述べている。
- (3) との違いに注意。
- (5) 実際にはあなたは私たちと登山には参加できない → wish + 仮定法過去
- (6) 過去において実際にしてしまったことを現在悔やんで、「…しなかったらよかったの

に」 → wish + 仮定法過去完了

(7) 仮定法は『時制の一致の例外』なので、主節の動詞 (behaved) が過去形でも、同じ時点での仮定なら were のままでよい。

cf. She *behaves* as if she were the owner.

(彼女は (本当は違うのに) オーナーぶっている。)

She *behaved* as if she were the owner.

(彼女は (本当は違うのに) オーナーぶっていた。)

いずれも、「以前オーナーであったかのような素振り」なら as if she had been the owner となる。

(8) 過去完了なので発話時より「前にハワイに住んでいたような」となる。

【4】

解答

- (1) If Shakespeare hadn't been born in the Elizabethan Age, he might not have produced such wonderful plays.
- (2) (She got angry) because she was treated as if she were a baby.
- (3) (I remember the event) as if it had happened just yesterday.
- (4) (In those days) no one could have expected Japan's present remarkable development.
- (5) If it had not been for Greek influence, Russian culture would not be what it is today.

解説

- (1) 実際にはエリザベス朝時代に生まれた → 仮定法過去完了。If S + 過去完了, S + 助動詞の過去形 + have + 過去分詞で表す。
- (2) 実際は赤ん坊ではないのに「まるで赤ん坊のように」 → as if + 仮定法過去。結論の彼女は腹を立てた (She got angry) に理由の because の節をつなげる。
- (3) 「つい昨日起きたことのように」 → as if + 仮定法過去完了で表現する。
- (4) 誰も予想できなかっただろう → no one could have expected
cf. 「10年前だったら…だろう」のように、時を表す副詞句が条件を表すこともできる。
ここでは in those days 「当時なら」ということ。
- (5) 「～の今日の姿」 → 関係代名詞 what ~ + be 動詞の現在形
cf. what I am (today) (今日の私)
what Tokyo was ten years ago (10年前の東京)
「今日の姿とは違っているだろう」 → 「今日の姿になっていないだろう」

【5】

解答

- (1) Mr. and Mrs. Brown would be delighted if you showed them around Kyoto.
- (2) If I hadn't broken my right leg last Friday, I would be skiing at Yuzawa now.
- (3) Jim looks pale as if [though] he had been sick for more than a month.
- (4) I was sick; otherwise I would have gone to the party.
- (5) If it had not been for the mobile phone, I could not have contacted him.
- (6) If I were to [should] win the Year-End Jumbo Lottery, I would travel around the world.
- (7) If a fire should break out, try not to panic.
- (8) The best swimmer could not have crossed [swum across] that stormy strait.

解説

- (1) 単純に「…すれば喜ぶでしょう」なら Mr. and Mrs. Brown will be delighted if you show them around Kyoto. となるが、本問では「だろうに」と実現性のなさが伝わるので仮定法過去にする。「AにBを案内する」show A around B
- (2) last Friday は過去、now は現在なので、条件節→仮定法過去完了、帰結節→仮定法過去にする。
- (3) ジムは顔色が悪い→Jim looks pale. 実際は病気ではなかったので、as if [though] 以下の英文は仮定法過去完了になる。
- (4) 「そうでなければ」→otherwise を用い、その後に仮定法過去完了の表現を続ける。
- (5) 「(私は) 彼と連絡がとれなかっただろう」→仮定法過去完了
- (6) 主語は帰結節と同じ。「もし仮に」と話者が可能性が低いと感じているので、were to か should を用いる。仮定ではなく単なる条件だと考えれば、if 節内は should、帰結節内は will travel で表すことができる。
- (7) 「万一」は should を用いて表す。
「パニックにならないように努めよ」→Try not to panic.
- (8) The best swimmer「最高に泳ぎのうまい人」という主語が条件を表している。ただし、本問では「泳ぎがうまい人なら…できた」ではなく、「たとえ仮に泳ぎが最もうまいとしても…できなかつたらろう」という文である点に注意。

【6】

解答

- (1) 何が食べられ何が食べられないかを決めようとするとき、人々はすっかり非論理的になる。たとえば、あなたが地中海に住んでいるとしたら、タコをたいへんな美味しいものだと思うだろう。なぜタコを気持ち悪いと思う人がいるのか理解できないだろう。
- (2) 人や動物は生きるために塩が必要である。塩は私たちの涙や血液の中に含まれている。実際に、私たちの血液の化学的な組成は海水の組成と似ている。塩がなければ、私たちの身体は食物を消化することができないだろうし、神経は身体その他の部分に信号を送ることもできないだろう。

- (3) 詩を読むと私たちは感動し、詩人の感情に共感する。私たちは詩人の愛や憎しみ、喜びや悲しみ、希望や不安を、私たち自身のものであるかのように感じるのだ。
- (4) それほど前のことではないが、私は外科医が脳手術を行うのを見る機会があった。医師の手がちょっと滑っただけでも、患者は死んでいたであろう。その医師のことで私に印象的だったのは、彼の技術ではなくて驚くべき冷静さだった。

解説

- (1) ◇ when they (=people) try to decide ~ 「～を決めようとする時に」
 ○～の部分に本問では what の名詞節が2つある。この what は先行詞 the things を含む関係代名詞と考えて「食べられるもの」「食べられないもの」と訳してもかまわないし、疑問詞の what と考えて「何が食べることができて何ができないか」と訳してもかまわない。「もしあなたが地中海（沿岸）地方に住んでいるとしたら」とは、本当にそこに住んでいる人に向かって言っているわけではないから仮定法になる。
 ○ consider octopus a great delicacy < consider O C 「OをCと考える」
 ○「タコを美味しいものとみなす」一般に日本人はタコを食べるので地中海地方の人の感覚がわかるかもしれない。逆に、タコを食べる習慣がない人にとっては、その見た目からとても食べるものとは思えないであろう。それが、最後の文の some people である。
- ◇ why some people find it (= octopus) repulsive < find O C 「OをCと思う」
- (2) ○ in order to 動詞の原形「…するために」
 ○ similar to ~ 「～に似て；～と同様の」第3文の that は前述の名詞を繰り返す代わりに用いる指示代名詞。つまり、that of sea water = the chemical makeup of sea water のこと。
 ○ Without salt, 「塩なしでは」の部分、実際にはありえない仮定なので仮定法になる。単なる条件や実現性のある仮定を表す場合なら仮定法にならない。
- (3) ○ move A to B 「AをBの方に動かす」
 ○ sympathy 「共感・同情」
 ◇ as if 仮定法過去「あたかも〔まるで〕…のように」
 ○ his loves and hates 「愛と憎しみ」、○ his joys and sorrows 「喜びと哀しみ」
 hopes and fears 「希望と不安」
 ○名詞6つに複数形のsがついている。his (own) 「詩人(自ら)の」諸々の感情が our own 「読む者自らの」であるかのごとく感じるということ。our own の後に love and hates 以下の6つの名詞が省略されている。
- (4) ○ to watch は chance を修飾する形容詞用法の不定詞。have O C の場合にはCは to do ではなく do になる。
watch a surgeon perform brain operation
 V O C
 知覚動詞+目的語+動詞の原形「OがCするところを…する」
 ○ A slight slip of his hand が主語になっている無生物主語の構文。条件を表す。「わずかの手の滑りが」→「わずかでも手が滑ったなら」

- would have meant → 仮定法過去完了。実際には患者は死ななかつたことがわかる日本語にするのがポイント。最後の文の what は先行詞 the thing を含む関係代名詞で文全体の主語になっている。

【7】

解答

- (1) だから、もっと情報を得るために、つとめて落ち着き払い深刻そうに、「ああ！」と言ったが、内心では「一体ハーマンって誰だっけ？」と自問していた。
- (2) 葬式に参列して、棺の付添人を務めること。
- (3) 彼女は2人にほぼ同じ時期に出会い、両方とも親友だったため、2人も互いに知り合いだと思ひ込んでいた。(50字)
- (4) 彼女がリチャードに恥をかかせないように、あえて嘘を言って自分の間違いにしたのではないかということ。(49字)

解説

- (1) so that + 主語 + can [may...] の部分を正確にとらえよう。
to oneself 「心の中で」
- (2) 電話をかけてきた女性のセリフに、“Herman would have liked it very, very much to know that you would be one of his pallbearers.” 「ハーマンはあなたが棺を担いでくれるメンバーになってくれると知ったら、本当にものすごく喜んだでしょうに」とある。(to know ~ は副詞用法の不定詞で、条件を示している。) this way は you would be one of his pallbearers を指す。棺を運ぶメンバーの1人になれば、当然ハーマンの顔を拝めるというわけである。
- (3) l. 29 の maybe she had met Herman just after I had left Los Alamos ~ we must have known each other. に着目しよう。
 - mix up ~ 「~を混乱させる」
 - must have 過去分詞 「…したに違いない」
- (4) 下線部を直訳すれば、「あるいは、彼女は私を思いやってくれただけなのか」となる。つまり、彼女自身が勘違いをしていたのだと言うことで、彼女は、リチャードが自分を責めなくともよいと考え、そうしたのではないかということ。
 - polite 「他人に思いやりのある；礼儀正しい」

全訳

ある日、ロスアラモスに住んでいる昔なじみから電話があった。彼女はとても深刻そうな声で、「あなたにとっても悲しい知らせがあるの。ハーマンが亡くなったの」と言った。

私は人の名前を思い出せなくて、居心地が悪い思いをするが、さらに自分が人に十分な注意を払っていないことで気分が悪くなるのだ。だから、私はさらなる情報を得るために動揺せずに深刻そうに振る舞って「ああ」と言ったが、心の中では「ハーマンって一体誰なんだ？」と思っていた。「ハーマンと彼のお母さんが両方ともロサンゼルス近くで自動車事故で亡くなったの。お葬式は5月3日の3時にロサンゼルスのローズヒルズ葬儀場で行われるわ。」と彼女は言った。それから彼女は「ハーマンはあなたが棺を担いでくれるメンバーになってくれると知ったら、本当にものすごく喜んだでしょうに。」と言った。

私は依然として彼のことを思い出せなかった。「もちろん喜んでそうするよ。」と言った（少なくとも、そうすればハーマンが誰か分かるだろうから）。

私に残されているチャンスは、葬式に行き、彼の棺の中をのぞいて見ることだった。

私が葬式に行くと、すべてを取り仕切ってくれた婦人がやって来た。喪服を着て、悲しげな声で、「あなたがここに来てくれてうれしいわ。ハーマンもそれを知ったら、喜ぶと思うわ。」と言った。誰もがハーマンのことで悲しがっているようだったが、私はそれでもハーマンが誰なのか分からなかった。

葬式は進行していき、全員が棺のそばを通り過ぎて列を作る時間がやって来たとき、私はそこへ向かった。最初の棺の内部を見たが、そこにはハーマンのお母さんがいた。次の棺の中を見るとそこにはハーマンがいた——そして、私は誓って、私の人生で今まで一度も彼に会ったことはなかった。

棺を運び出す時間になり、私は棺を担ぐ人間に混じり、自分の場所をとった。私はとても注意深くハーマンをお墓の中に横たわらせた。けれども、今日に至るまで、私はハーマンが誰なのか、まるで見当がつかなかった。

何年も過ぎて、私はついに勇気を奮い起こして友人に打ち明けてみた。「あのさ、僕が行った葬式のことなんだけれど。十年ほど前になるが、ハワード…」

「ハーマンのことでしょう。」

「そうだよ、ハーマンだ。ねえ、僕にはハーマンが誰だか分からないんだ。棺の中に入っている彼を見ても分からなかったんだ。」

「でも、リチャード、あなたたちは戦争の直後でロスアラモスで知り合ったのよ。あなたたちは2人とも私の親友だったじゃない。」

「彼のことをいまだに思い出せないんだ。」

数日後、彼女が電話をしてきて、起こったかもしれないことを私に話してくれた。たぶん、私がロスアラモスを出た直後に、彼女はハーマンに会ったのだらうと——それゆえに、時期がとにかくこんがらがった——でも、彼女は私たち2人の両方と親友だったので、私たちが知り合いだったに違いないと思ったのではないかと。だから、彼女の方が間違えていたのであって、私の方ではなかった（たいていはそうなのだ）。あるいは、彼女が私のことを思いやってくれただけなのかもしれない。

リスニング演習

解答

Question 1 D Question 2 B Question 3 D

Question 4 C Question 5 D

Script

CD 5

Sakura and her little sister Momo are elementary school students. They live with their mother in Kanagawa. Their father works for a department store. He went to Paris seven months ago. He lives there now. Sakura and Momo write a letter to him every Sunday. This morning, they got a letter from Paris. Their father said in his letter, "I'll come back to Japan next month for a holiday." Sakura and Momo were very glad. They ran to the kitchen and told their mother about it. She said, "That's good news!" and she was happy too.

- Question 1** Where does Sakura live?
- Question 2** When do Sakura and Momo write a letter to their father?
- Question 3** When did Sakura and Momo get a letter from their father?
- Question 4** What is going to happen next month?
- Question 5** What's this story about?

全訳

サクラと妹のモモは小学生です。彼女たちはお母さんと一緒に神奈川に住んでいます。お父さんはデパートで働いています。お父さんは7カ月前にパリに行き、今はそこに住んでいます。サクラとモモは毎週日曜日、お父さんに手紙を書きます。今朝、彼女たちはパリから手紙を受け取りました。お父さんは手紙の中で「来月休暇で日本に帰るよ」と言っていました。サクラとモモはとても喜びました。彼女たちは台所に走って行き、お母さんにそのことを伝えました。お母さんも「それはいい知らせね」と言って喜びました。

- 質問1 サクラはどこに住んでいますか。
- 質問2 サクラとモモはいつお父さんに手紙を書きますか。
- 質問3 サクラとモモはいつお父さんから手紙をもらいましたか。
- 質問4 来月何が起こりますか。
- 質問5 この話は何についての話ですか。

解説

- Question 1** サクラとモモ、お母さんは神奈川に住んでいる。
- Question 2** 毎週日曜日と述べられている。
- Question 3** 今朝、手紙をもらいお母さんに報告したとある。
- Question 4** お父さんが休暇で日本〔神奈川〕に帰ってくる。
- Question 5** お父さんとの手紙のやりとりについて述べられているので、「家族について」と言える。

解答**Question 1 B Question 2 C Question 3 A****Script****CD 6**

- Nick : You look happy today, Saeko. What happened?
Saeko : My friend is coming from Australia soon.
Nick : Sounds great! Are you going to the airport to meet your friend?
Saeko : No. I'll wait at the station.
Nick : I saw a blond girl at the station five minutes ago. She must be your friend.
Saeko : I am sorry, Nick. My friend is a seventeen-year-old boy.
Nick : Oh, I see. When did you see him last?
Saeko : Last summer. I stayed at his house for three weeks in a homestay program.
Nick : Did you have a good time?
Saeko : Mostly, but I had one bad experience.
Nick : What was it?
Saeko : When I held a koala, it pulled my necklace and broke it.
Nick : Wow!

Question 1 Who is going to visit Saeko?**Question 2** What did Saeko do last summer?**Question 3** What was Saeko's bad experience in Australia?**全訳**

- ニック：サエコ、今日は楽しそうだね。どうしたの？
サエコ：もうすぐオーストラリアから友達が来るの。
ニック：すごいね！友達を迎えに空港に行くところなのかい？
サエコ：いいえ。駅で待つ。
ニック：5分前に駅で金髪の女の子を見たよ。きっとあの子がきみの友達だね。
サエコ：残念ね、ニック。わたしの友達は17歳の男の子なの。
ニック：ああ、そう。いつ会ったのが最後なの？
サエコ：この前の夏よ。ホームステイで3週間彼の家に泊まったの。
ニック：楽しかった？
サエコ：大体はね。でも1回だけ嫌なことがあったのよ。
ニック：どんなこと？
サエコ：コアラを抱いたときに、コアラがネックレスをひっぱって壊したの。
ニック：うわっ！

質問1 だれがサエコを訪ねてきますか。

質問2 サエコはこの前の夏に何をしましたか。

質問3 オーストラリアでのサエコの嫌な体験とは何ですか。

解説

Question 1 My friend is a seventeen-year-old boy. をきちんと聞き取ろう。17 と 70 の聞き分けはしっかりすること。

Question 2 オーストラリアでホームステイをしていたのだから、Cの「オーストラリアに滞在しました。」が正解。そのほかの選択肢はA「オーストラリアで金髪の少女を見ました。」、B「オーストラリア人の友達を家に招きました。」、D「オーストラリアでニックに会いました。」という意味。ニックはオーストラリアから来る友達ではなく、会話の相手。

Question 3 コアラがネックレスをひっぱって壊したのだから、正解はA「彼女のネックレスが壊れました。」となる。

4章 関係代名詞のまとめ

要点

■ 確認問題 1

解答

- (1) who [that]
- (2) whose
- (3) which [that]

■ 確認問題 2

解答

- (1) 彼女の猫が眠っているソファはイタリア製だ。
- (2) それが私を心配させる唯一のことだ。
- (3) 彼はほとんどの生徒がいつかこうなりたいと思う先生だ。

■ 確認問題 3

解答

- (1) 彼女は彼が働いていた会社を知っていた。
- (2) その映画の原作本は村上氏によって書かれている。
- (3) 彼が電子メールを送ろうとしていた人を知っていますか。

■ 確認問題 4

解答

- (1) あなたが湖で見たものは魚だと思う。
- (2) 彼は俳優だった頃の昔の彼ではない。
- (3) あのデジタルカメラは軽くて小さいうえ、高くない。

問題

【1】

解答

- (1) Mike and John are famous singers who have just arrived in Tokyo.
- (2) He knows a girl whose sister is a writer.
- (3) This picture which [that] I like very much was taken in Paris.
- (4) This is the piano which [that] my grandfather gave me for my birthday.

解説

(3), (4) は省略可能である。

【2】

解答

- (1) ① (2) ①, ④ (3) ③ (4) ② (5) ③ (6) ⑤

解説

- (1) 「私の母親は花でいっぱいの庭が好きだ。」
- (2) 「彼は成田空港で買ったばかりの地図を私に見せてくれた。」
- (3) 「髪が短くて黒い女の子は私のいところだ。」
- (4) 「ホワイト先生は私の父親と私に教えてくれた先生だ。」
- (5) 「ジャスミンという名の女性を知っていますか。」
- (6) 「大丈夫ですか。今あなたが必要なものを教えてください。」

【3】

解答

- (1) that [省略可]
- (2) which [that : 省略可]
- (3) that [省略可]
- (4) which
- (5) whose
- (6) what
- (7) what

省略できるもの→ (1), (2), (3)

that が好まれるもの→ (1), (3)

解説

- (1) only が先行詞について限定されるので that がより好まれる (省略可)。
「これは祖父が私たちのために撮ってくれた唯一の写真だ。」の意。
- (2) 先行詞は the birthday card で, his classmate sent *it* という関係。
「ピーターはクラスメートに送ってもらった誕生日カードをなくした。」の意。

- (3) 先行詞は everything で he could tell *it* to his children の関係。
every が先行詞について限定されるので that がより好まれる (省略可)。
「それが彼が当時子供たちに言えるすべてのことだった。」の意。
- (4) 空所前に前置詞がきていることから a girl ~ world *in it* (= the story) という関係。
「私は女の子と猫が世界を探検する古いお話が好きです。」の意。
- (5) 先行詞は a house で *its roof is covered with snow* の関係。
「雪で覆われた屋根の家を見て。」の意。
- (6) what は先行詞を含む関係代名詞で what you are saying で「言っていること」。
「あなたの言っていることが聞こえません。(ここは) うるさすぎます。」
- (7) what they [we] call で「いわゆる」の意を表す。「彼女はいわゆるバイリンガルだ。」
の意。

【4】

解答

- (1) ロンドンから来た学生たちは渋谷での買い物を楽しんだ。
- (2) 小川さんは昨日会議でお会いした男性です。
- (3) 世界平和をテーマにした映画が近日公開される。
- (4) 2人が負傷した事故は朝早く発生した。
- (5) 私の父が勤める会社は大阪にある。
- (6) 彼は今日そうであるような歌手ではなかった。
- (7) あなたが手に持っているものを見せてください。

【5】

解答

- (1) Mr. [Ms.] Yamada is the teacher who teaches us history every Tuesday.
- (2) The girl whose name is [was] Kelly came to our house.
- (3) This is the most beautiful scene (that) I have ever seen.
- (4) Do you know what he wrote in his notebook?
- (5) The man with whom my uncle is talking is my brother.
- (6) It was cold last night, and what was worse, she left her jacket in her room.

【6】

解答

- (1) The computer from which my father sent an email is new.
- (2) The stage on which the actors were going to stand was broken.
- (3) She brought a guide book with which we could find the way to the station.

解説

いずれの場合も「前置詞 + that」は不可。

【7】

解答

- (1) ① f ② d ③ e ④ b ⑤ a ⑥ c
- (2) a what they call [the name of]
b Which do you like better [Which do you prefer]
c you are
- (3) 33
- (4) 「全訳」の下線部参照。

解説

- (1)
- ① 「誕生日プレゼントです」という直後の発言から考える。bとfがプレゼントかどうかを確認する発言であるが、bにはtoo「～もまた」とあることから、一度目の確認で使うのは不適切。
- ② 直後に、出来上がった花束を見た客の発言があり、この花束がプレゼントであることから考える。
- ③ 2本追加した花束を見た客の発言。
- ④ 「自分用です」という直後の発言から考える。
- ⑤ 直後に花屋が合計金額を伝えていることから考える。
- ⑥ 「そうするわ」という直後の客の発言から考える。
- (2)
- a 間接疑問文で表す場合は語順に気を付ける。単純にthe name of these flowersとしてもよい。
- b ピンクと青のどちらの色にするのかを問う。
- c 「はい、どうぞ」と人に物を渡す時の決まり文句。
- (3) 1本3ドルのバラを7本と、1束12ドルのアジサイを1つなので、 $3 \times 7 + 12 = 33$ 。
- (4) that は関係代名詞で先行詞はflowers。

全訳

花屋にて

花屋：いらっしゃいませ、お客様。

客：ある女性用にこのバラを少しく下さい。彼女は6月に20歳になるの。

花屋：こちらですか。

客：ええ。赤いのよ、1本3ドルの。5本下さいな。

花屋：贈り物とおっしゃいましたよね。

客：ええ、誕生日プレゼントなの。

花屋：かしこまりました。では花束になるようリボンをかけましょう。こんな風になりますが。

客：えーっと、そうねえ…5本じゃ見栄えがしないわね。もう2本追加してもらえないかしら。

花屋：はい、これでいかがですか。

客 : いいわ。ずっとよくなったわ。ところでこの花の名前はなんというの。
 花屋 : アジサイです。一緒に寄り添って育つ白・ピンク・青の花が咲きます。
 客 : 素敵ね。
 花屋 : でしょう。ちょうど咲いたところなんです。
 客 : おいくらかしら。
 花屋 : 1束12ドルです。
 客 : そう、1ついただくわ。
 花屋 : ピンクと青のどちらがお好みですか。
 客 : 青にするわ。
 花屋 : かしこまりました。これも贈り物ですか。
 客 : いいえ、自分用によ。
 花屋 : どうぞ。花束とアジサイです。
 客 : ありがとう。全部でおいくらかしら。
 花屋 : 税込みで33ドルです。ありがとうございました。
 客 : ああ、花束に添えられるカードはあるかしら。
 花屋 : はい。お客様の真後ろにございます。
 客 : えーっと、これにするわ。
 花屋 : 79セントです。ありがとうございました。アジサイを楽しんでくださいね。
 客 : ええ、そうするわ。

【8】

解答

- (1) people who hadn't heard or didn't believe the change in the date
- (2) d
- (3) d
- (4) 「全訳」の下線部参照。
- (5) 1) c 2) a

解説

- (1) 第3段落では、エイプリル・フールの起源を述べている。エイプリル・フールの起源とは、元旦が3月25日から1月1日に変わったことを信じていない人々に対して、4月1日にからかって、以前の風習であったプレゼントを渡すという行為をすることから生まれたとある。下線部①は、文脈から元旦が変わったことを信じていない人々を表している部分を探す。
- (2) 「時には、誰かにウルフさんやフォックスさんに電話をするようにとの電話メモが残されていて、書かれている電話番号が、地元の動物園のそれであったりする」の「それ」とは、直前に現れている「電話番号」を指していることがわかる。代名詞 that には、名詞を修飾して、形容詞的に使われるものと、単独で独立して使われるものがあるが、これはもちろん独立的用法。前方にある単数名詞の反復を避けるための代用語として用いられている。この用法の that があるのは、d だけである。a と c の that は、直前の文章全体

を指している。bでは、一般的な「あれやこれや」という意であって、具体的に指し示しているものが、文の内部もしくは周辺に存在していない。

(3) a「満足させる」、b「拒絶する」、c「喜ばせる」、d「害を及ぼす」。下線部③を含む文の直後に、筆者がよくないと考えるいたずらが2例続き、反対にもっとも好ましいものは…とまとめていることから正解はd。not meant to ～「本来～する意図のものではない」の意。

(4) play on ～「(人の感情)をかき立てる；～につけこむ」。

(5) 1) は第3段落の中ほど the original “April Fools” 参照。正解はc。

2) は第7段落で April Fools’ Day をあえて All Fools’ Day と別称を紹介していることに着目。いたずらをされている人のみならず、仕掛けている人も、すべて all の人が「愚かな」存在かもしれないとの認識で理解すれば正解はa。選択肢aの it reminds us that ～は「～であるということを私たちに思い出させる」の意。bの remember never to …は「決して…しないことを覚えている」の意。

全訳

4月1日は、エイプリルフールだ。1年のうちのこの日だけは、悪ふざけも特別に許されている。

この年中行事の起源ははるか昔にさかのぼる。16世紀ヨーロッパの暦では、1年の始まりの日は3月25日であった。その日の祝われ方は夜遅くまで飲み騒いだり、踊ったりと、今日とほとんど同じであった。お祭りの8日目（つまり4月1日）には互いの家を訪問したり、贈り物を交換した。

その後1572年には、新しい暦が、キリスト教世界に取り入れられた。その年から新年は1月1日に始まるようになった。しかしながら、人によっては、元旦が変わったことを聞いていなかったり、信じなかったりした。その人たちは、元旦を3月25日に祝い続けた。この人々が元祖「四月ばか」だ。一説によれば、他の人たちは、4月1日にこの人たちを訪問し、「ばかにあげる贈り物」を渡しては笑いものにしたということだ。

昔からエイプリルフールのいたずらのほとんどは子供たちが生みの親である。たとえば、友達に向かって「靴ひもほどけてるよ」と、ほどけてもいないのに言ってみたり、いもしない鳥を指差して、「見てごらん！」と叫んだりして、相手が確認しようとするとき「エイプリルフール！」とはやし立てるといったいたずらだ。

大人もまた、この4月のお楽しみに仲間入りをする。疑うことを知らない同僚を、左利き用のねじ回し（とか、左利き用の箸！）やバケツ一杯分の蒸気といったばかげた物を買いにいかせたりするのである。時には誰かにウルフさんやフォックスさんに電話をするようにとの電話メモが残されていて、書かれている電話番号が、地元の動物園のものだったりといった具合だ。

ほとんどのエイプリルフールの冗談は愉快なもので、人を傷つける意図はそもそもない。④後に座る人のために砂糖入れに塩を入れておくのは、見知らぬ人をだますものとしては良いいたずらではない。大学生がルームメートの目覚まし時計を1時間遅らせておいて、学校に遅れてやってこさせる、というのも友人としてあまり良い感じを与えるものではない。最も上手なエイプリルフールの冗談というのは、それによってみんなが笑えるというものである。ことにその冗談の標的になった本人がである。

4月1日は特に「万愚節」とも呼ばれる。ゆえに、なぜその日が祝われるに値するかといえ
ば、われらが人類の一部の人間が愚かであるからではなく、多かれ少なかれ、われらがみな愚
かであるからだ。アメリカ人作家マーク・トウェインがかつて言ったように「4月1日とい
う日は、1年の残り364日間、われらがどんなありようなのかを思い出す日である」のだ。

リスニング演習

解答

Question 1 A Question 2 D Question 3 D

Script

CD 7

Last Saturday was a holiday, but Kakeru's mother had to go to work. Kakeru and his
father were at home. Kakeru's mother said, "I'll be back in the evening, and then I'll cook
dinner straight away. I'll do the laundry tomorrow."

After breakfast, she went out. Kakeru and his father washed the car. When the car
5 was clean, Kakeru's father said, "Thank you. How about doing the laundry next?"

After lunch, they finished the laundry and went shopping for dinner. Then they
started to cook. It was the first time for Kakeru to cook in the kitchen. It was very difficult
for him. Kakeru learned his mother works hard and decided to help his parents every day.

Question 1 When did Kakeru and his father wash the car?

Question 2 Who did the laundry?

Question 3 What did Kakeru learn last Saturday?

全訳

先週の土曜日は休日でしたが、カケルのお母さんは仕事に行かなくてはなりません。カケルとお父さんは家にいました。お母さんは「夕方には戻って、すぐ夕食を作るから。洗濯は明日するわ。」と言いました。

朝食のあと、お母さんは出勤しました。カケルとお父さんは車を洗いました。車がきれいになると、お父さんが言いました「ありがとう。次は洗濯をしようか。」

昼食後、2人は洗濯を終えて夕食の買い物に行きました。そして料理を始めました。カケルにとって台所で料理をするのはこれが初めてでした。料理はカケルにとってとても難しいものでした。カケルはお母さんは大変だとわかり、毎日両親の手伝いをしようと決めました。

質問1 カケルとお父さんはいつ車を洗いましたか。

質問2 だれが洗濯をしましたか。

質問3 先週の土曜日、カケルは何を学びましたか。

解説

Question 1 時間と行動を順を追ってつかもう。

Question 2 they finished the laundry と述べられている。

Question 3 お母さんは大変だと感じ、毎日手伝いをしようと考えたのである。正解はD。そ

のほかの選択肢はA「お母さんを手伝うことは難しいとわかりました。」、B「車を洗うことは楽しいとわかりました。」、C「料理をすることは簡単だとわかりました。」という意味。

解答

Question 1 B Question 2 D Question 3 C

Script

CD 8

Kevin : Hello, Izumi. This is Kevin.

Izumi : Hi, Kevin.

Kevin : You were absent today from club activities. What's the matter?

Izumi : I had a cold and I didn't go to school.

Kevin : That's too bad. The day after tomorrow we're having our captain's birthday party.
Can you come?

Izumi : I feel better now, so I think I can go to school tomorrow.

Kevin : I am glad to hear that. By the way, we are going to prepare for the party tomorrow afternoon.

Izumi : Then should I bring ten paper flowers for the party?

Kevin : Yes. Did you make them?

Izumi : Yes. I made ten red flowers.

Kevin : Red flowers? We're going to use yellow ones.

Izumi : Oh, no. I'll have to make yellow ones in a hurry. Thank you for calling.

Kevin : Good luck. See you tomorrow.

Question 1 Why was Izumi absent from club activities?

Question 2 When are they going to have the birthday party?

Question 3 Which paper flowers did Izumi make?

全訳

ケビン：もしもし、イズミ。ケビンだけど。

イズミ：こんにちは、ケビン。

ケビン：今日の部活休んだね。どうしたの。

イズミ：風邪を引いて学校を休んだの。

ケビン：かわいそうに。あさってはキャプテンの誕生日会だけど、来られる。

イズミ：もう気分がよくなったから、明日は学校に行けると思うわ。

ケビン：ああよかった。ところで、明日の午後パーティーの準備があるんだ。

イズミ：それなら、パーティーで使うペーパーフラワーを10個持って行くほうがいいのよね。

ケビン：そうだよ。作った？

イズミ：ええ。赤い花を10個作ったわ。

ケビン：赤い花？黄色いを使うんだけどなあ。

イズミ：うわ， どうしよう。急いで黄色いを作らなくちゃ。電話ありがとう。

ケビン：がんばれよ。じゃあ明日。

質問1 イズミはなぜ部活を休んだのですか。

質問2 誕生日会はいつですか。

質問3 イズミはどのペーパーフラワーを作りましたか。

解説

Question 1 風邪を引いたと述べられている。

Question 2 The day after tomorrow（あさって）とケビンが言っている。明日は準備をする。

Question 3 黄色を作るべきだったのだが， イズミは赤を 10 個作った。



会員番号	
------	--

氏名	
----	--